

---

# 高等教育機関における 共同講座創造支援事業費補助金

## 一次公募における採択事例紹介

2022年8月

---



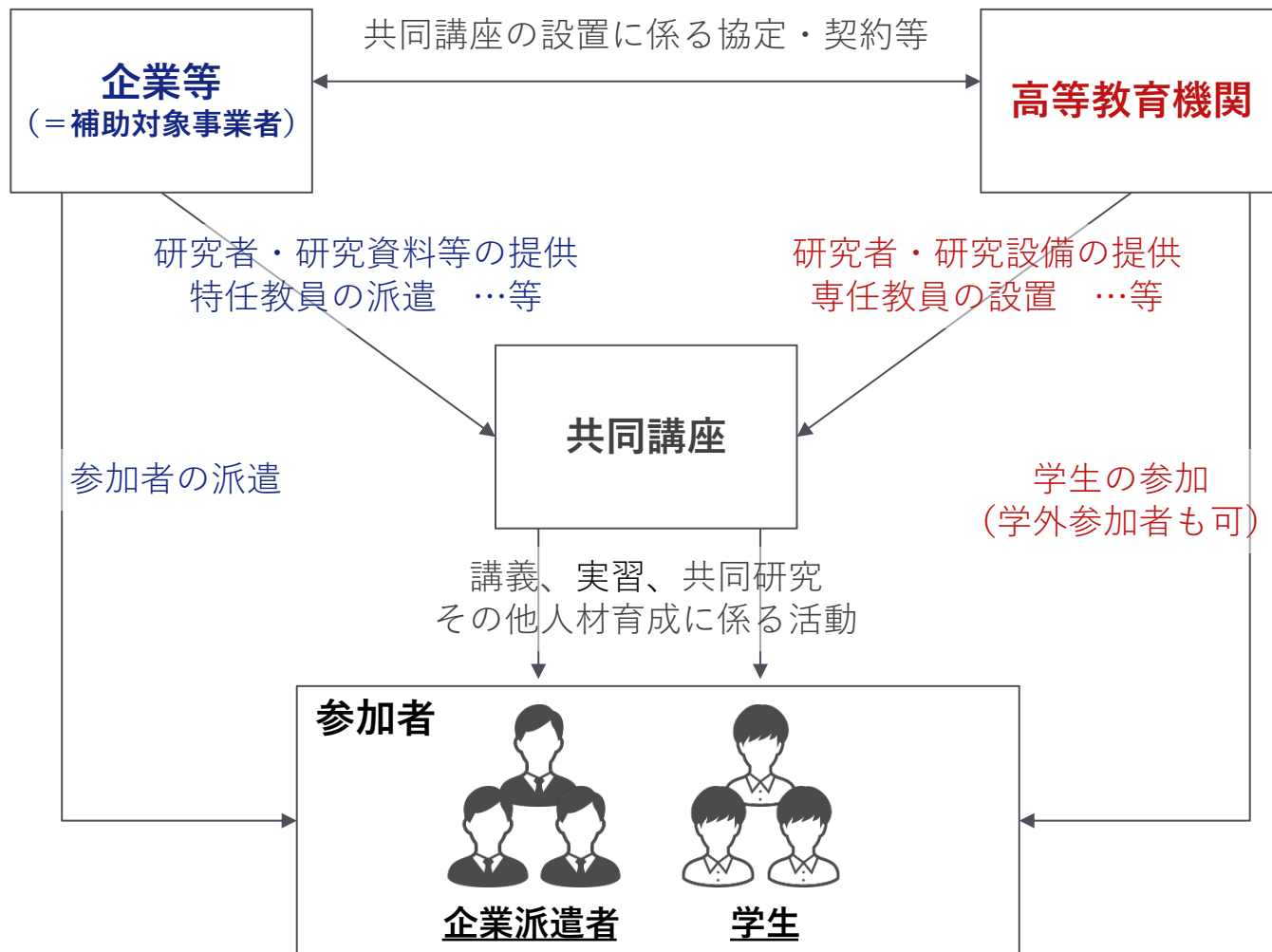
## 事業概要

企業等が、高等教育機関と連携して”共同講座”を立ち上げる費用を助成します。

補助率1/2  
上限3,000万円  
の助成

補助対象経費

- ✓ 共同講座運営費
- ✓ 人件費
- ✓ 委託・外注費
- ✓ 備品・機材導入費
- ✓ その他諸経費



企業の求める人材を  
高等教育機関において  
育成する環境の整備

産業界のニーズに  
即した人材育成の加速化

# 事例1) シナノケンシ社×信州大学工学部

## 講座設置目的：社内の人材の学び直し

小型モータの設計製造販売を得意とするシナノケンシ社は近年ロボティクス分野に注力をしているが、それを担う人材として、社内を中心にロボティクスxデジタル分野の人材を育成したい。

## 講座設置目的：学生へ実践機会の提供

機械制御設計・データサイエンスを基礎から応用レベルまで体系的に教育可能であり、開発現場の実例・実践を通して学生を育成したい。

シナノケンシ社



人材課題の持ち寄り、講座設置を依頼

開発現場の知見・事例を担当

共同講座の設置



専任教員のアサイン・講座の設置

制御・データサイエンスを担当

信州大学工学部



## デジタル人材 育成共同研究講座 (ASPINA)

### [講座分野]

制御工学分野・情報工学分野

### [主なカリキュラム]

先端産業論・制御設計・データサイエンス概論(講義・実習・実践的PBLを含む)

### [講座の特色]

自社社員・工学部学生両方を対象とし、企業と大学がそれぞれの立場から相互に関わり人材育成を行う講座を設定。事前学習と課題解決型学習を組み合わせ、育成効果の最大化を図る。

シナノケンシ社社員



### [育成したい人材像]

データを扱える  
ロボティクス人材

### [活躍の場]

社内でロボティクス開発・データ分析を担当し  
既存のモータ技術を生かしロボット分野での  
成長を狙う

工学部学生



### [育成したい人材像]

開発現場に関する  
知識・実践経験・関心  
を持つ人材

### [活躍の場]

特に関心と適性がある人材は  
シナノケンシ社で社会実装に取り組む

## 事例2) DOWAホールディングス社×東北大学大学院工学研究科

### 講座設置目的：自社でDX型素材開発を担う人材を育成

デジタル技術によりMIのような素材開発に変革が起きている。素材開発をDX型へ転換していくうえで、正確・効率的なデータ取得・分析を行うための計測技術を構築できる人材を育成したい。

### 講座設置目的：現場の開発スピードを学生に体感させる

デジタル化によりパラダイムの変化した計測技術を、素材開発の現場等で経験し、将来的に次世代の素材開発を担う人材を育成したい。



### DOWA×東北大学 共創研究所

#### [講座分野]

計算科学・計測工学・素材開発

#### [主なカリキュラム]

銅合金研究開発・MI・機械学習の最新動向、銅合金に関する素材開発技術やハイスループット技術、次世代薄板の塑性変形学等に関する講義・実践。

#### [講座の特色]

共同技術開発の実習を通して現場経験に重きを置く。

### DOWA社員



#### [育成したい人材像]

強度データを正確に評価・取得できる  
“評価技術開発人材”

#### [活躍の場]

社内での計測技術構築を担当し  
DX型新素材開発への転換を担う

### 学生



#### [育成したい人材像]

現場経験を持つ  
次世代素材開発人材

#### [活躍の場]

特に関心と適性がある人材は  
DOWA社で採用検討

※東北大学 グリーン×デジタル産学共創大学院プログラムとも連携

# 事例3) 東洋システム社×福島工業高等専門学校

**講座設置目的：カーボンニュートラル（CN）人材の育成・採用**  
二次電池の試験装置メーカー。再エネ/バッテリー分野で先駆けているいわき市立地企業として、更なる蓄電池関連産業の集積を推進するうえで、CNを地域で牽引する人材を育成したい。

**講座設置目的：地元エネルギー産業への就職率向上**  
「持続可能な社会発展を目指し、グローバルに活躍する次世代技術者を育成する」というスローガンを掲げており、地域のエネルギー産業への就職実績につなげ、地域に貢献したい。

東洋システム社



人材課題の持ち寄り、講座設置を依頼

外部講師招聘・実習の場を提供

共同講座の設置



専任教員のアサイン・講座の設置

講義開発を担当

福島高等専門学校



## カーボンニュートラル社会連携講座

### [講座分野]

カーボンニュートラルに関する社会経済学・関連するエネルギー関連技術分野

### [主なカリキュラム]

- ①講義：90分×10回程度の講義・実機を伴う実習等
- ②関連企業セミナー：カーボンニュートラルに取り組む先進企業取組事例を紹介、意見交換
- ③公開シンポジウム（主に一般市民向け）：講義内容等の成果発表、パネルディスカッション等

### [講座の特色]

地元企業や福島高専内では不足している知見を、外部講師招聘でカバー。公開講座やシンポジウムには商工会議所を通じて地元企業も参加し、地域CN活動のきっかけに。

東洋システム社社員



[育成したい人材像]  
地域CNを牽引する人材

[活躍の場]

CNに関する基本的知識を基に、地域内において人文社会学も含めた共同研究等を具体化していく。

福島高専学生



[育成したい人材像]  
地域CNに向けて貢献する人材

[活躍の場]

地域内にてエネルギー関連産業等に就職し、地域CNの実現に貢献

地元企業  
一般市民



[育成したい人材像]  
地域CNに向けて理解を深めた人材

[活躍の場]

地域CNの実現に向けた協力・協業共同研究等への参画等。

# 事例4) リアルテックホールディングス社×神戸大学大学院

## 講座設置目的：リアルテック系ベンチャーの経営人材確保

研究者が中心となるリアルテック系ベンチャーは、経営人材・ノウハウが不足している。社会人学生の経験・ノウハウを使って経営課題を解決しつつ、ゆくゆくは経営人材として採用したい。

## 講座設置目的：アントレプレナー専攻学生への実践の場の提供

MBA/MOTに所属する社会人学生は、アントレプレナー志向を有するものの、ベンチャーが有する技術およびリアルな経営課題を理解できていない。より実践的な経営感覚を習得する場が必要。



### リアルテック アントレプレナー 育成講座

#### [講座分野]

アントレプレナーシップ、イノベーションマネジメント

#### [主なカリキュラム]

講義、グループワーク、実地見学、事業計画の立案・発表

#### [講座の特色]

参加するベンチャーと社会人学生がチームを組み、実際の経営課題を基に事業計画をブラッシュアップ。両者がそれぞれの経験を補完し合いながら、実践を通じて交流。

#### リアルテック系 ベンチャーCEO/CTO



#### [育成したい人材像]

リアルテックの  
社会実装を担う  
CEO/CTO

#### [活躍の場]

講座期間中における事業計画のブラッシュアップ  
更なる事業開発・資金調達の推進

#### MBA/MOT 社会人学生



#### [育成したい人材像]

リアルテック系  
ベンチャー経営者の  
COO/CEO

#### [活躍の場]

講座期間中における事業計画策定への貢献  
テック系ベンチャーへの転職・副業等

ご興味をもたれた方へ

## 公募要領・問い合わせ先

- 2022年8月1日～9月2日の間、二次公募を実施しています。
- ご興味をもたれた方は、下記からお問い合わせください。
  - 一般社団法人 社会実装推進センター（JISSUI）は、経済産業省より「高等教育機関における共同講座創造支援事業費補助金（中小企業新事業創出促進対策事業）」の執行団体として採択され、本事業の事務局を運営しております。



### ■一般社団法人 社会実装推進センター（JISSUI） 産学連携担当

MAIL : [sangaku-renkei@jissui.or.jp](mailto:sangaku-renkei@jissui.or.jp)

### ■公募要領・申請様式

WEB : <https://jissui.or.jp/project/project011/>